

「人権啓発キャラバン隊が 女川小学校にやって来た」

十月六日、女川小学校に人権啓発キャラバン隊が訪れ、「人権啓発号」にじまる「が行く！人権ハート回収大作戦」が行われました。

これは、子どもたちに人権に関する理解・意識を深め、優しい心を育ててもらおうと県人権啓発活動ネットワーク協議会の主催で、毎年県内小

学校を訪問しているもの。

女川小学校で作られた人権ハートのかげらには、各学年で考えた人権メッセージを記入。県内十二個に散らばったハートのかげらの三個目としてはめ込まれました。

そのほか、人権の木・コブ



人権啓発号にじまるの前で、人KENまもる君、あゆみちゃんと記念撮影。

シの苗木の授与や村上人権擁護委員協議会の皆さんによる紙芝居、全校児童による合唱なども行われ、「人権の大切さ」について学びました。人権キャラバン隊の佐藤敏雄隊長は「皆さんの心にある人権ハートも、思いやりの心で大きくして行ってください」と、子どもたちに呼びかけました。

「いざという時に備えて」

下関・湯沢で 防災訓練実施

十月十九日、関川愛広苑・垂水の里を会場に「湯沢集落防災訓練」が行われました。

この訓練は、湯沢自主防災組織が計画したもので、住民や消防団、関係者など約八十人が参加して、初動・避難訓練などが実施されました。

避難訓練では、大規模な地震が発生し、地すべりによる家屋の倒壊が発生すると想定。消防自動車からの避難指示を



垂水の里に避難を行った皆さん（湯沢）



土のうの作り方や積み方を確認（下関）

聞いた住民は、速やかに指定避難場所へ避難を行いました。そのほか、消防団による要援護者搬送や炊き出し訓練なども行われ、参加した皆さんは本番さながらの真剣な表情

で取り組んでいました。また、下関集落でも水害を想定した避難訓練を実施。いつ起こるか分からない災害に向けて、一人ひとりが防災意識を高めました。



国重文・渡邊邸で 「織展」開催

佐久間節子さん（阿賀町）の作品を展示した「織展」が、10月18日から国重文・渡邊邸で開かれています。普段非公開の前二階に裂織など約120点の作品が展示され、訪れた方は色鮮やかな作品一つひとつに目を奪われていました。「織展」は11月3日まで開かれていますので、皆さん足を運んでみてはいかがでしょうか。

朴坂山にトレッキング標識



商工会観光部会の皆さん

10月2日、商工会観光部の皆さんが朴坂山に8箇所、里山トレッキングコース標識を設置しました。

朴坂山は、日帰りできる手軽さや一等三角点の山として人気が高く、関東方面からも大勢の方が訪れています。

観光部の皆さんは「登山される方に安心して山を楽しんでもらえれば」と、作業に汗を流していました。



「関川村の三角点を目指せ！トレッキングツアー」が、九月二十七日から二十八日、十月四日から五日の二回シリーズで開催されました。

これは、山の会長でもある平田大六村長が三等三角点（五七六・五m）と朴坂山の一等三角点（四三八・二m）を案内するトレッキングツアーで、村温泉旅館組合青年部と村観光協会の共催で今年初めて企画されたもの。

えちごせきかわ温泉郷の旅

館一泊二食と二日間分の昼食がセットになったツアーには、村内外から二十人が参加。

初日は、三等三角点を目指して登山を行った後、村内温泉旅館に宿泊して疲れを癒しました。また、二日目には県内でも数少ない一等三角点の山・朴坂山に登山。参加した皆さんは、山の達人からの説明を聞きながら、心地よい汗を流していました。

参加した女性の方は「大好きな登山を楽しんだ後、のんびりと温泉に入って疲れを癒せるのがいいですね。平田村長の説明も楽しく、また参加してみたいです。来年もぜひ開催してください」と、満足した様子でした。

関川村の三角点を目指せ!!

えちごせきかわ温泉郷

トレッキングツアー



「猫ちぐら本」の取材にご協力ください

村特産品の猫ちぐらを中心に、関川村の暮らしや風景を写真とイラストで紹介する本「関川村の猫ちぐら」(仮題・(株)五月書房から平成22年春刊行予定)が出版されることになり、現在、取材・撮影が行われています。

村の風景を写した昔の写真を持っている方、猫を飼っている方、家に猫ちぐらがあるという方などは、ぜひ、写真提供や取材にご協力をお願いします。

皆さんの写真が本に載るかもしれませんよ。

取材協力期間 平成21年3月末まで

問い合わせ先

自然環境管理公社 ☎64-0252

出版社

(株)五月書房 東京都千代田区猿楽町2-6-5

☎03-3233-4161

米の作柄

今年も良好

今年の稲刈りは九月下旬からピークを迎え、十月中旬にはほとんどの地域で刈り取りが終わりました。

収量は、岩船地域で作況指数一〇二と平年並み。品質を表す一等米比率は、県平均比率で八四・四%、岩船全域では八三・一%、関川村内では八九・〇%(十月二十三日現在)となっていて、昨年(引

等級別比率(農協出荷分)					単位: %
年	1等	2等	3等	規格外	
2003	82.6	14.8	1.7	0.9	
2004	69.3	26.9	3.3	0.5	
2005	70.4	26.4	2.6	0.6	
2006	96.0	3.4	0.6	0.0	
2007	79.9	19.1	0.5	0.5	
2008	89.0	10.5	0.2	0.3	

2008年は10月23日現在。カントリー、ライスセンターを除く。

き続き関川産コシヒカリは品質良好となっています。